

3 3 あいちトリエンナーレに対する支援について

(文部科学省)

【内容】

国内最大規模の総合的な国際芸術祭である「あいちトリエンナーレ」は、我が国の文化芸術を牽引し、世界の文化芸術の発展に貢献することから、その開催及びイベント等の準備期間を含む芸術祭全体を支援すること。

(背景)

国は、平成23年度から、「国際芸術フェスティバル支援事業」として、ヨコハマトリエンナーレと東京国際映画祭を我が国で開催される中核的な国際芸術フェスティバルに位置づけ戦略的かつ重点的な支援を行うとともに、平成24年度からは、「地域発・文化芸術創造発信イニシアチブ事業」において、地方公共団体が企画する文化芸術の創造発信事業に対して支援を行っている。

本県では、第2回目となる国際芸術祭「あいちトリエンナーレ2013」を本年8月に開催する。このトリエンナーレは、現代美術を基軸とし、舞台芸術なども併せて展開する総合的・複合的な国際芸術祭であるとともに、まちなかでの展開、普及・教育事業などの「愛知の独自性」により、平成22年度の初回開催時には、国内はもとより、海外の著名な美術関係者などからも高く評価された。

また、初回開催後の平成23、24年度には、その成果を県内地域に伝え、現代美術、複合芸術の普及・定着を図ることにより、次回開催への期待感を醸成させるため、「あいちトリエンナーレ地域展開事業」を実施し、次代を担う若手芸術家の発掘・育成を行うとともに、子ども達に文化芸術に触れてもらい、本県における文化芸術の裾野を広げた。

今後も、本県では、常に新たな視点で先端的な芸術と社会や時代との関わり方などを提示する「あいちトリエンナーレ」を継続開催することにより、世界で最も権威のあるヴェネツィア・ビエンナーレのような発信力の高い国際芸術祭に発展させることを目指している。

国は、大規模で総合的・複合的な取り組みを行う国際芸術祭である「あいちトリエンナーレ」の開催及び、開催年度以外に行われる地域展開事業などのイベントも含めた芸術祭全体を支援することで、「文化芸術の世界的拠点」として育成し、我が国及び世界の文化芸術の水準向上を図る必要がある。

(参 考)

あいちトリエンナーレ 2013 概要

テ ー マ **揺れる大地 - われわれはどこに立っているのか：場所、記憶、そして復活**
会 期 平成 25 年 8 月 10 日（土）から 10 月 27 日（日）(79 日間)
会 場 愛知芸術文化センター、名古屋市美術館、名古屋市内・岡崎市内のまちなか
主 催 あいちトリエンナーレ実行委員会
芸術監督 **五十嵐 太郎**（東北大学大学院工学研究科教授（都市・建築学））
主な事業

【現代美術】

- ・国内外の作家による最先端の現代美術の国際展
- ・新進作家等を対象にした企画コンペによる展示
- ・モバイル・トリエンナーレ（移動型展示）

【舞台芸術】

- ・最先端のパフォーミングアーツ
- ・斬新な舞台空間の演出によるオペラ「蝶々夫人」

【普及・教育】

- ・子ども対象のキッズトリエンナーレ
（創作場所の提供、ワークショップ）
- ・学校向け団体鑑賞プログラム、アーティスト派遣等

【祝祭的展開・まちなか展開】

- ・地元文化芸術団体等との共催による舞台公演等「祝祭ウィーク事業」
- ・地元芸術大学との連携による作品展示等
- ・建築関連プロジェクト（建築マップ、建物公開）



あいちトリエンナーレ地域展開事業実績

目 的 あいちトリエンナーレ 2010 の成果を県内地域に伝え、現代美術、複合芸術の普及・定着を図り、次回 2013 への期待感を醸成する。
次代を担う若手芸術家の発掘・育成を行うとともに、子ども達に文化芸術に触れてもらい、本県における文化芸術の裾野を広げる。

事業内容

平成 23 年度

現代美術展：現代美術展 in とよはし【豊橋市】

若手芸術家育成：アーツ・チャレンジ 2012（企画募集）【名古屋市】

若手アーティストによる制作・展示【春日井市、東栄町、佐久島】

普及・教育：キッズワークショップ【県内 10 市町】

地元文化団体活用：キッズコンサート【尾張旭市、幸田町】

平成 24 年度

現代美術展：岡崎アート&ジャズ 2012【岡崎市】

若手芸術家育成：アーツ・チャレンジ 2013（企画募集）【名古屋市】

若手アーティストによる制作・展示【清須市、豊田市小原地区、佐久島】

普及・教育：キッズワークショップ【県内 8 市町、学校 2 校】

地元文化団体活用：キッズコンサート【豊川市】